

Title	社会学研究科紀要第66号掲載論文
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院社会学研究科
Publication year	2009
Jtitle	慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要：社会学心理学教育学：人間と社会の探究 (Studies in sociology, psychology and education : inquiries into humans and societies). No.67 (2009. )
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000067-0153">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000067-0153</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 社会学研究科紀要第66号掲載論文

### 内 容

#### 論 文

日本と韓国における既婚女性の就業を規定する要因	斐	智 恵	1
受験準備教育機関としての旧制中学校の補習科			
——東京府立中学校を事例として——	吉	野 剛 弘	13
メルロ＝ポンティにおける世界の諸位相			
——間世界 (intermonde) 概念を手がかりとして——	清	水 淳 志	27
個別指導場面における他者説明と学習の関係	伊	藤 貴 昭	45
“少数の法則”を補足する説明の妥当性の検討			
——生成過程の違いによる説明と結果予測の成否による説明——			
……………	八	賀 洋 介・森元良太・古賀聖人・坂上貴之	55
社会変化の中の中国ミャオ族の占い儀礼			
——「災因論」と「語り」の考察——	陶	治	69

#### 書 評

書評：デビッド・ノッター著			
『純潔の近代——近代家族と親密性の比較社会学——』	阪	井 裕 一 郎	91

#### 平成19年度大学院高度化推進研究費助成金報告

「ハビトゥス」と時間の関係について	村	井 重 樹	97
不登校現象をめぐる社会運動における〈運動ナラティブ〉の領有	森	啓 之	99
高校生のテレビ視聴と保護者の介介入行動に関する研究	志	岐 裕 子	103
政治討論が政治知識に与える影響に関するレビュー	金	鐵 鎔	106
アニメーション、ゲームファンと「聖地巡礼」			
——メディア・コミュニケーション論からのアプローチ——	平	井 智 尚	109
2レバオベラント事態における系列依存性制御条件の策定	八	賀 洋 介	112
他者説明することがなぜ話者自身の理解を促すか	伊	藤 貴 昭	116
通常から逸脱した刺激認知における脳活動	石	津 智 大	119
強化スケジュール下での因果性判断に対する巨視的変数の影響の検討	丹	野 貴 行	122
明るさ対比現象における面の所属性の問題	新	井 哲 也	125
移動現象に見る意味と統語のインターフェイスの性質	小	町 将 之	127
私立学校の学童集団疎開			
——慶應義塾幼稚舎疎开学園を事例として——	柄	越 祥 子	130
日本の習俗における教育的営みとその教育的意義の考察			
——柳田国男による近世から近代への視座を手がかりに——	渡	部 恭 子	132
学童保育所の調査を通じて放課後児童施設のあり方を再考する	鷲	北 貴 史	135
ウィリアム・レイニィ・ハーバーの理想とシカゴ大学	松	尾 麻 理	138